

「郡上暮らし」の魅力を広げよう!

2月21日から22日の2日間にかけて、郡上市交流・移住推進協議会と郡上ものづくりプロジェクトの共催で「郡上暮らし拝見ツアー」が開催されました。

これは、移住を考えている人や移住に興味がある人を対象に、実際に郡上に来て「郡上暮らし」を感じてもらおうことで、移住への意識を高めてもらうおうというものです。

今回のテーマは、郡上の「はたらく」で、郡上に移住して起業・就業した人の職場を回り体験談を聞くなど交流を深めました。西は兵庫県、東は東京都から、11組13人の参加がありました。

企画は好評で、参加者からは、「起業や農林業への従事など、



具体的な仕事のイメージができた」との声が聞かれました。市では、交流・移住の事業を郡上市交流・移住推進協議会（ふるさと郡上会）に委託しています。協議会は、今回の「郡上暮らし拝見企画」をはじめ、市内はもちろん東京・名古屋・大阪といった都市圏での移住相談会の開催、移住に関する様々な情報の発信など、多彩な活動を行っています。



「郡上暮らし」が評価されています!

田舎暮らしを勧める全国誌

『田舎暮らしの本』(宝島社)

2月号で、第3回日本「住みたい田舎」ベストランキングが発

表され、郡上市は総合で第7位、

「週末に通える田舎」部門では

「名古屋から通える田舎」第1

位となりました。

また、郡上市交流・移住推進

協議会は東日本の「田舎暮らしお助け団体(田舎移住を支援する団体)」68団体の中で総合第1位となりました。

今後、市は移住・定住施策を推進します。市民のみならずも、ぜひ「郡上暮らし」の魅力発信にご協力ください。

売りたい・貸したい

空き家・空き店舗を募集中!

市では、空き家・空き店舗の活用促進および移住・定住促進対策として、空き家・空き店舗情報(空き家バンク)制度を実施しています。

移住を考えている人にとって、住まいの確保は重要な問題であり、また、生業として起業を選択するケースもあることから、空き家・空き店舗を借りたい・買いたいという人が増えています。

空き家・空き店舗情報に登録することで、空き家・空き店舗の活用促進および市の移住定

住促進対策にご協力ください。

☎空き家に関する問い合わせ

市長公室企画課

67・1831(直通)

☎空き店舗に関する問い合わせ

商工観光部商工課

67・1808(直通)

和良町にある地域づくり団体「和良おこし協議会(池戸祐芳会長)では、空き家対策とセツトで移住促進事業に本格的に乗り出しています。

移住促進の取組紹介 「和良おこし協議会」

昨年、自治会連合会和良支部の協力を得て自治会長を通じて地元空き家情報や、空き家の所有者情報、「貸してくれそう」で、連絡もとれそうな空き家情報」など、生きた空き家情報の収集を進めています。

地域おこし応援隊の加藤真司さんを中心に、空き家の所有者と、ＩターンやＵターン希望者とのマッチング活動も始まっています。

加藤さんは、「新しい住民を歓迎する集落では、人が人を呼び、住む人の温かい営みが連鎖していきます」と話します。

協議会では、空き家を活用した新たな移住者の呼び込みは、持続可能な集落づくりに欠かせないものと位置づけ、集落を上げての取組となるよう頑張っています。



▲和良おこし公民館で開催された自治会との空き家対策と移住促進会議。

舎に住んでみたい人」に口コミとなって広がりを見せています。



▲移住希望者へ空き家を案内する応援隊の加藤真司さん。

☎ 和良おこし協議会
77・2277